

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
1245		要介護認定事務	09		介護保険特別会計	
			01		総務費	
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	03		介護認定審査会費	
			02		認定調査等費	
担当部課名		介護保険課	101		認定調査等経費	
作成者氏名	中出 富一	連絡先	26-3939	細々目	01	認定調査等経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
第1号被保険者(65歳以上の高齢者)及び第2号被保険者(40歳～64歳の特定疾病者の市民)のうち介護認定申請した者		認定審査会の判定に基づき、介護サービスの提供可否及びサービス限度額を決定し、サービスを受けられるようにする。
本年度事業内容	要介護認定の申請に基づき、心身の状況を訪問調査するとともに、主治医に意見書の記載を依頼し調査結果(一次判定)及び意見書を介護認定審査会に通知し、要介護状態等に該当すること及びその該当する要介護状態区分等について審査判定を求める。	
根拠法令・要綱等	介護保険法・介護保険条例・介護保険規則	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	10	10	11
人件費合計(A)	72,000	72,000	79,200
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	35,830	36,745	37,875
嘱託員報酬	5,040	5,040	5,040
手数料	28,462	29,400	30,400
その他	2,328	2,305	2,435
合計(A+B)	107,830	108,745	117,075
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	107,830	108,745	117,075
上記①～③に関する特記事項	嘱託職員2名		

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
申請者宅への訪問調査件数	件	5576	5678	5811			
認定調査割合	%	95.86	96	97			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
要介護認定件数	認定審査依頼に基づき、適正な判定結果を認定件数で指標	件	5110 目標 ( )	5470	5630
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

高齢化の進展に伴う要介護者が年々増加傾向にある。また、平成18年4月からの法改正により再申請が多くなされ、増加傾向に拍車を掛けている。認定調査は、公平公正かつ適切な認定実施が必要であり、調査員間の調査結果にばらつきが出ないよう研修等を行っていく。

評価	有効性	4	公正公平の視点から、市の直営による実施が望ましいが、遠隔地に限り委託としているが、申請者の減少が望めない中、限られた期間内に調査を実施するためには、市直営で実施することに限界があるため、公正公平な調査が確保できることを条件として、委託による調査を実施することを検討する。	総合評価 <b>A</b>
	達成度	3		
	効率性	3		